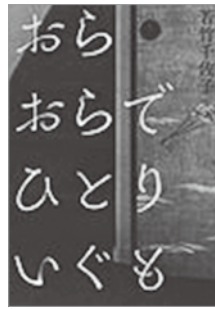




芥川賞受賞作

百年泥
石井 遊佳 著
新潮社

元夫から借りた金を返すため、日本語教師になりインドに移り住み、現地で百年に一度の大洪水に遭い、川の濁流に押し流され堆積した泥から現れた品々にまつわる出来事を追体験する。(石・国・南)



芥川賞受賞作

おらおらでひとりいぐも
若竹 千佐子 著
河出書房新社

74歳、ひとり暮らしの桃子さん。捨てた故郷、疎遠になった息子と娘、そして亡き夫への愛。悲しみの果てに、辿り着いたものとは？「老いの境地」を描いた感動作。(石・国・南)

図書館であなたの人生の一冊に出会おう

読書人

今月のテーマ

芥川賞・直木賞

1月16日に第158回芥川賞・直木賞の受賞作が発表されました。最終選考に残った作品と合わせてご紹介します。発表後に単行本化された作品など、現在発注中のものでありますので、詳しくは図書館にてお尋ねください。



直木賞受賞作

銀河鉄道の父
門井 慶喜 著
講談社

日本人なら誰でも知っている宮沢賢治が題材。生涯夢を追いつけた賢治と、父・政次郎との慈愛と対立の月日を、父の視点から描いた物語。宮沢賢治が身近に感じられるかも。(石・国・南)



直木賞候補作品



くちなし

彩瀬 まる 著
文藝春秋

不倫相手と別れる際に左腕をねだる女性「くちなし」、運命の相手に出逢うとお互いの体に咲く花が見えるという「花虫」など7編の傑作短編集。(石)



ふたご

藤崎 彩織 著
文藝春秋

友達がピアノという女の子と異彩な少年、二人の居場所はどこにあるのか…感動の青春小説。著者はSEKAINO OWARIのバンドメンバー。(石)



彼方の友へ

伊吹 有喜 著
実業之日本社

老人施設に届けられた可憐な箱。舞台は平成から過去へ。戦前戦後に少女雑誌を作り続けた人々と少女ハツの熱い想いが今溢れ出す。(石・国・南)



火定

澤田 瞳子 著
PHP研究所

天平の世、人々に襲った悲劇を生々しく映し出す描写は、まさに地獄絵図。天然痘の蔓延を食い止めようとする医師達の奮闘を描く。(石・国・南)

〈芥川賞候補作品〉

- 雪子さんの足音
木村 紅美 著 (石・国)
- 愛が挟み撃ち
前田 司郎 著 (石・国)
- ディレイ・エフェクト
宮内 悠介 著 (石・国)

◇紹介文の最後に、所蔵している図書館を表示してあります。【(石)=石橋 (国)=国分寺 (南)=南河内】
所蔵館以外でも予約をかけていただければ貸出しが可能です。詳しくは図書館にお尋ねください。
石橋図書館 ☎(52)1136 / 国分寺図書館 ☎(44)3399 / 南河内図書館 ☎(48)2395